

地域リハ科

リハビリテーションの専門性を活かし、多職種と連携して地域の人々の生活を支える

- 希望する暮らしの実現
- 生活環境の調整&転倒予防の対策
- 地域とつながる社会参加の支援
- 「地域を知り、地域を学ぶ」

訪看リハあじさい

訪看リハこすもす

訪看リハなでしこ

通所リハ(デイケア)

訪問リハ

訪看リハあじさい

訪問看護ステーションあじさいは、JR住吉・東神戸病院のすぐ西隣に事業所を構えています。看護師17名、理学療法士3名、作業療法士2名、事務3名の総数25名のステーションです。

東灘区は六甲の麓に位置し、南北に坂が多いのが特徴です。事務所から車で約20分までが訪問範囲になっています。リハビリの利用者は終末期や難病、また小児領域などで、在宅での多様な疾患に対応しています。法人の往診部門や病院の退院支援とも密に連携し、地域で安心して在宅生活を送れるよう支援しています。



訪看リハこすもす

訪問看護ステーションこすもすでは、PT2名・OT2名で、神戸市中央区・灘区を中心に訪問しています。

生活の中で支障を感じている、やりたいことができていない、最近よく転ぶ、もっとできることを増やしたいなど、地域で生活する皆様が自分らしい生き方を実現できるように、その人に合ったリハビリを提供しています。



訪看リハなでしこ

訪問看護ステーションなでしこは、神戸電鉄鈴蘭台駅より徒歩約2分の位置に事務所を構えています。看護師8名、理学療法士2名、作業療法士2名、事務員1名、介護支援専門員1名の計14名が居ます。北区は、坂道が多く、自動車での移動を基本とし、事務所から片道20分前後の距離が訪問範囲となっています。

リハビリ利用者には、半数以上が介護保険を利用した高齢者ですが、パーキンソン病などの指定難病や精神疾患は医療保険で訪問を行っています。精神疾患は精神科訪問看護として作業療法士が中心となり関わっています。

生活や住環境に即したリハビリを通して、利用者や家族が希望通りに在宅生活が送れるように支援しています。



訪問看護リハビリテーション特色

当法人の訪問リハビリテーション部門では、生活上の様々なご要望を、主治医や看護師・ケアマネジャーなど多職種で連携してサポートさせていただきます。

「住み慣れた家の中を思ったように動けない」
「手伝いたいけど介助の仕方が分からない」など

お困りの方々に寄り添い、
わかりやすい言葉で一つ一つ丁寧に説明し、
一緒に解決していきます。



環境整備に対する提案



家族へのアドバイス



症状の観察と助言



身体機能の維持向上

通所リハビリテーション(デイケア)

午前・午後の2部制で、リハビリテーションサービスを中心にした半日型デイケアです。少しでも楽に日常生活が送れるよう、動きやすい体づくりを目標に、セラピストによる個別リハ・自主トレ・集団体操を中心にプログラムを提供しています。

小規模なため、スタッフと利用者様との距離が近く、アットホームな雰囲気を大事にしています。目配り・気配り・心配りを大切に、スタッフが利用者様と1対1で関われるように心掛けています。



通所リハビリテーション(デイケア)特色

通所リハは、
介護保険サ
ービスです

一人、
または
スタッフと

自主トレ

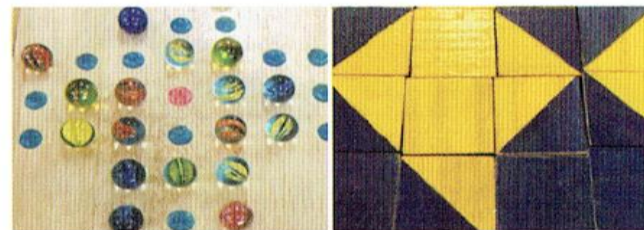


楽な日常生活の
動きの獲得を目標に
1人1人に合わせてリ
ハビリを提案します

専門
スタッフが
お手伝い



巧緻作業や認知課題



訪問リハビリステーション

主に東神戸病院を退院した方を対象に、ご自宅で楽に日常生活が送れるように支援していきます。セラピストがご自宅に伺い、身体機能訓練や日常生活動作練習、福祉用具の選定や手すり設置などの住宅改修のアドバイスなどを行っています。



訪問リハビリテーション特色

訪問リハビリテーションでは、入院中のリハビリから退院直後の生活再建期のリハビリまでシームレスなサポートを目指しています。

**『退院直後の在宅生活で切れ目のないリハビリを提供します
住み慣れた地域でその人らしく住み続けられるように援助します』**

